



ごあいさつ

新年、明けましておめでとうございます！
自由民主党政策委員の中村とらあきです。

私は板橋区で生まれ、育ちました。帝都幼稚園、常盤台小学校、上板橋第一中学校、北園高校、それぞれ思い出深い時代を過ごしました。いまこの町に戻りましたが、そのときから変わらず、残された地域の問題が多いことに驚かされるとともに、早く何とかしないといけないという問題意識を持ちました。バリアフリーの施設が少ない、開かずの踏切が未だに解決できていない、図書館が老朽化している、グローバル人材育成プログラムの不足など挙げればキリがありません。

自分がこれまで培った知見や経験を元に、この地域に何ができるのかをまず考え、板橋のために尽くせるように日々の研鑽に努めるつもりです。

本年もよろしくお願い致します。

自民党政策委員

中村とらあき



3つの政策ポイント(1)

板橋区に必要な政策を考えると、「地域力・教育力・区政力」というキーワードに要約できると考えました。

地域力 町をみんなで創ろう！

町はみんなで創るもの。でも、そこに住んでいる人々は色々な人がいて、ある意味、会社よりも複雑な社会です。古くからいる人も新しく来る人もいます。地域に根ざして生活している人もいれば、会社を行ったり来たりするだけの人もいます。でもみんなが少しずつでも協調できれば、その地域はきっと発展し、もっとよくなります。個人個人ができる範囲で活動して行くこと、これが「地域力」の源です。

産業・文化の振興、
商店街の活性化、
災害に強い町づくり、
区施設の活用 など

教育力 本当の次世代教育を！

教育は未来を創る上でも、いま現在を生きる上でも重要です。特に子どもたちの教育は社会で生きる力を養うために必要なことであると同時に、現代社会では思いやりのある、心の通った人間育成が求められています。グローバル人材の育成、異文化理解、日本人としての美徳など総合的な意味での教育の実践、それは「教育力」という言葉に要約できると思います。

グローバル人材の
育成政策、多文化
教育、情操教育、伝
統文化の保護と広
報、国際交流 など

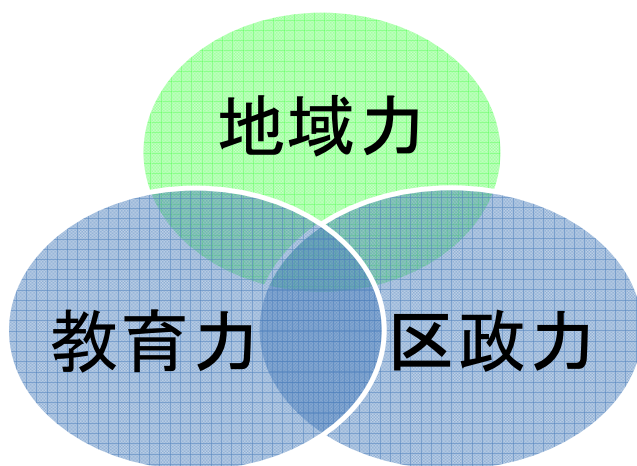
区政力 政策を解決手段に！

板橋区は23区の中でも住み良い町として知られています。福祉や都心へのアクセス、穏やかな住環境がそうしているのでしょう。でも、救急車や消防車が通れない地域、なかなか開かない踏み切り、害獣被害、反社会的な行為による軋轢など、地域ごとに様々な問題があります。こうした問題を一つ一つ政策により対処し解決していくこと、これが「区政力」といえるでしょう。

バリアフリー施策、
踏み切り施設の立
体化、規制条例の
制定、インターミ
ディーター など

3つの政策ポイント(2)

3つの政策キーワードはお互いに密接なつながりがあります。相互に影響し合い、調和がとれた政策形成が可能となると考えています。



政策キーワードのコンセプト図

「地域力+教育力」
伝統文化や芸能を通じた情操教育、町を知ることにより地域社会への認識を深める など。

「教育力+区政力」
英語教育の改善、グローバル人材の育成に必要な姉妹都市交流の実施 など。

「地域力+区政力」
住民の地域貢献と区政からの支援事業の実施、地域社会の正当性の構築 など。

「地域力+教育力+区政力」
社会的弱者に対する係わり合いを教育により教えることを区の政策として推し進めること など。

中村とらあき プロフィール

- 出身地 板橋区常盤台
- 生年月日 1971年8月3日 (43歳)
- 主要学歴
帝都幼稚園・常盤台小学校・上板橋第一中学校・都立北園高等学校・聖学院大学・慶應義塾大学(政治学修士)・ソウル国立大学(行政学博士)
- 職歴
下村博文事務所(秘書)・早稲田大学(訪問学者)・法政大学大学院(講師)・Sol-Bridge大学(助教授)・㈱中村総合研究所(役員)
- 学術活動
日本政府会計学会(国際交流)・日本政治学会・日本地方政治学会・軍事史学会
- 著書：『公共経営と公会計改革』共著・『グローバル財政論』共著など。



あの日の一枚(1)
ミャンマーの寺子屋で食事を配る様子。寺子屋の活動は寄付や地域のボランティアで成り立っています。

連絡先

〒174-0071 板橋区常盤台1-11-17
TEL/FAX 03-3960-3676
携帯 070 - 5583 - 3865
Mail tora1971@hotmail.com

あなたの町の

「とらさん」

いたばし区から日本を良くしよう!

